

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
小国町浄化槽整備地域	小国町	平成 27 年度～令和 6 年度	平成 27 年度～令和元年度

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目 標※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	生活系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 ( %)	kg/人 ( %)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t ( %)	t ( %)	%
再生利用量	直接資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
	総資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成26年度)	目 標 (令和2年度) A	実 績 (令和2年度) B	実績/目 標※3	
総人口	8,195	7,423	7,168	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	4,806	3,850	4,370	219.3%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	58.6 %	51.9 %	61.0 %	279.2%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口				%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	954	1,600	1,047	14.4 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	11.6 %	21.6 %	14.6 %	30.0 %
未処理人口	汚水衛生未処理人口	2,435	1,973	1,751	148.1 %

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備事業	小国町	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全を図るため、合併処理浄化槽を設置しようとする者が当該浄化槽の設置に要する経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。	平成27年度～令和元年度	補助実績 平成27年度 4基 平成28年度 5基 平成29年度 7基 平成30年度 4基 令和元年度 5基 計25基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

### 3 目標の達成状況に関する評価

合併処理浄化槽への転換については、浄化槽管理者等からの申し出により実施するものであるが平成 27 年度から令和元年度における整備計画基数 64 基に対し、25 基の整備となり 39.1% の整備率となった。要因としては、全体的な人口減少及び高齢化世帯の増加が考えられる。高齢者世帯にとっては、設置補助はあるものの浄化槽設置に係る工事費の負担が大きく設置を躊躇しているケースが多いと思われ、計画期間中の申請が少なかった。

浄化槽整備区域における未処理人口解消のため、合併浄化槽設置費補助金（浄化槽整備促進事業）の継続実施及び町公報やインターネット等での周知で加入促進を図り、公共下水道、合併処理浄化槽の汚水衛生処理率の向上に努める。

#### （都道府県知事の所見）

生活排水処理にかかる項目について、概ね目標が達成されている。

浄化槽の整備については、整備基数が計画基数を大幅に下回っているため、整備促進に向けた周知活動等の働きかけを図られたい。引き続き、着実な整備を進め、汚水衛生処理率の向上に努めていただきたい。